日本NGO連携無償資金協力 完了報告書・2年目 (別紙)

団体名:(特活)歯科医学教育国際支援機構
事業名:ビエンチャン県フォン・ホン地区における看護師及び看護学校学生を介した歯科
口腔保健サービスの構築
1. 事業概要
1) 事業の背景 2
2) 事業地と対象ヘルスセンター 3
3) 対象事業地の住民数 3
4) 事業の実施体制 4
2. ビエンチャン県に導入した歯科・口腔保健サービスシステムの構築
1)システム構築5
2) 各組織の役割分担の明確化5
3) システム運用の実際 7
3. 裨益者数 2 2
4. 広報活動
1) 地元新聞による活動紹介 23
2) International Journal による周知 2 4
3) ポスター/リーフレットの作成、配布 24
5. その他活動 2.6
参考資料

1. 事業概要

1) 事業の背景

アジア諸国のほとんどで歯科・口腔保健を担うデンタル・ナース制度が確立しているが、ラオスは同制度がなく、職業としても認められていない。ラオスも近年の経済の発展にともなう医療インフラの整備によって、近い将来、デンタル・ナース制度の構築に踏み切るものと期待するが、現状の歯科・口腔保健を担うマンパワーが欠如した状況が続くと、ラオス村落地域住民の健康をさらに損ねてしまう恐れがある。我々の調査や最近の研究でも歯科・口腔疾患は深刻な状態にあり、その背景に予防プログラムが未整備であることを多くの研究者が指摘している。さらにこのような状況が続くと、小児を中心に深刻な歯科・口腔疾患の蔓延が危惧される。

上記の状況を打開すべく、同国保健省、ヘルスサイエンス大学歯学部、地方保健局より OISDE に対して「デンタル・ナース制度構築」に向けた活動実施の要請があった。保健省 が主体的に同制度構築に向けて取り組む事になるが、ソフト部分での技術移転が必須の状況である。そこで、デンタル・ナースの代替として、対象地域の看護師学校(Technical Nursing School)の学生に対して歯科・口腔保健をカリキュラムとして導入し、加えて当該 地域で活動している看護師に対して歯科・口腔保健についての知識や技能の技術移転を介し、職務の範囲で地域住民に対して歯科・口腔疾患保健活動を担ってもらうことで健康被 害を防ぐことが必要であった。

2) 事業地と対象ヘルスセンター

ラオス人民民主共和国(以下、ラオス)

ビエンチャン県・フォン・ホン地区(首都ビエンチャンから北へ70キロ)



|図1.ラオスの地図と事業地

対象ヘルスセンターは、7地区・21ヘルスセンター。ヘルスセンターの選定にあたっては、多少民族意識の高い住民が住む危険地域と目される地域を排除した。

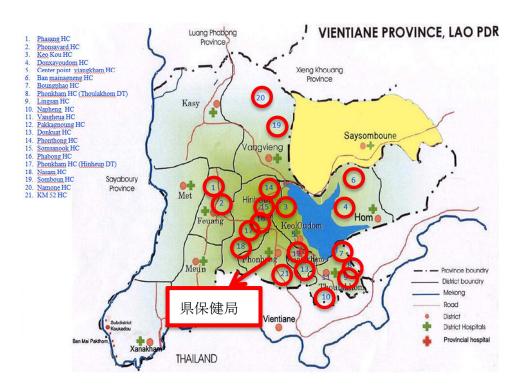


図2. ビエンチャン県地図、および訪問したヘルスセンターの位置

3) 対象事業地の住民数

対象事業地の住民数は、約11.7万人。

No.	HC Name	District	No. of Officer	No. of	No. of population
1	Phon Kham	District	3	8	5,256
2	Sosanouk		4	4	2.976
3	Phabong	Hin Heup	6	10	5.792
4	Phonthong		3	4	2.966
5	Nasum		4	8	7,870
6	KM52	Phong Hong	7	9	18,164
7	Conterpointviangkham		2	6	3,437
8	Dinexayoudom	1, , ,	1	1	100
9	Ban Mai	Keo Ou Dom	1	4	1.200
10	Keokou		7	6	3.734
11	Phasang	F	10	11	12,764
12	Phonsavard	Feuang	12	16	6,081
13	Napheang		5	8	9,933
14	Vangheua		3	1	2,806
15	Phonkham	Thoulakahom	3	2	2,896
16	Lingsan		3	3	3,677
17	Boungphao		3	2	2,667
18	Namone	Vang Viang	6	13	11,171
19	Somboun	varig vlang	6	7	7,922
20	Pakkkagnoung	Viang Kham	4	2	1,389
21	Donekuard	viarig Knam	3	6	5,136
Total	21	7	96	131	117,937

表1. 地区別の住民数

4) 事業の実施体制

本事業の実施体制は、弊団体の日本本社を本部事務所し、団体理事長が事業統括を行った。また、理事長による事業統括の元、本部事業担当および現地責任者が連携を取って現地事業を運営。

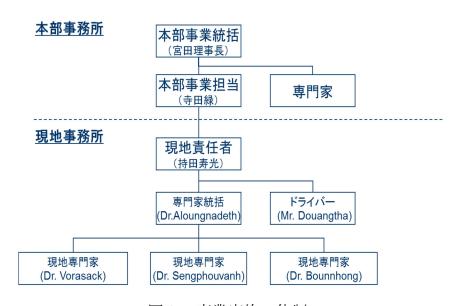


図3. 事業実施の体制

2. ビエンチャン県に導入した歯科・口腔保健サービスシステムの概要

1)システム構築

「システム」が正常に機能するためには、システムに関与する各組織の役割分担を明確にし、役割の適正な遂行をモニターする仕組みが必要である。本事業の歯科・口腔保健サービスシステム(図1参照)の構築にあたっては、事業終了後のサービス提供を見据え、役割分担の明確化と各組織への教育・指導を徹底してきた。本事業2年目の中間報告にあたる時点においてシステム構築は完成し、残期間(半年)においてシステムの更なる安定化に向けた活動を実施した。

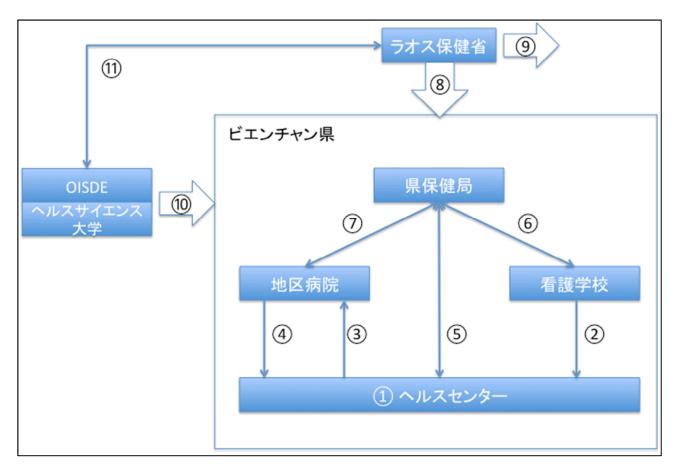


図4. 歯科・口腔保健サービスシステム

2) 各組織の役割分担の明確化

(歯科・口腔保健サービスシステムのみに言及した役割を以下に記載) (以下の採番は図1の番号に一致)

① ヘルスセンターの役割(地域密着型歯科検診)

歯科・口腔保健サービスの要となる組織。住民の歯科疾患を予防する活動、 及び歯科医療サービスの提供。

予防活動: 歯磨き指導を含む予防活動。各家庭および小学校訪問 歯科医療サービス: 診断、スケーリング(歯垢除去)、抜歯

② 看護学校の役割

歯科・口腔保健の知識・技術を有する看護師を恒久的に輩出する機関。歯科・口腔保健サービスに従事する人材を育成。

看護学校教員のスキル維持のため、ヘルスサイエンス大学が教員を対象に 半年に一度の講習を実施。

③④ 地区病院の役割

地区病院の歯科医はヘルスセンター看護師と連携を取り、技術指導、難案 件の受入れ、緊急時の対応を実施。

地区病院に在籍する歯科医が、定期的に近隣のヘルスセンターを訪問、歯科・口腔保健の知識・技術の指導を行う。また、ヘルスセンターの看護師で対応できない難案件については、看護師が地区病院に連絡を取り、患者を移送する手はずを整える。

事故などの緊急時においては、看護師が歯科医に即連絡を行い、搬送を含め歯科医の指示に従うように取り決めを行っている。

⑤⑥⑦ ビエンチャン県保健局の役割

下部組織 (ヘルスセンター、看護学校、地区病院) の管理・指導の役割を担う。

県保健局職員は、3つの下部組織に対して、毎月電話或は訪問により、歯科・口腔保健サービスの執行状況を確認する。確認内容は、利用者数、利用内容、事故の有無などを確認する。サービス運用において問題が発生した場合は、本事業期間中、そして事業終了後もヘルスサイエンス大学教員と協議の上で対応する。

⑧⑨ ラオス保健省の役割

ビエンチャン県保健局からの歯科・口腔保健サービスの執行状況の報告内容を確認する。同省役人は県保健局からの報告内容を基に、ラオスにおける今後の歯科・口腔保健分野の政策立案をヘルスサイエンス大学と共同で行う。また、ビエンチャン県における歯科・口腔保健サービスシステムをモデルとし、ラオス全土にシステムを導入する企画をヘルスサイエンス大学と共同で行う。

⑩⑪ ヘルスサイエンス大学の役割

(事業期間中)

ヘルスサイエンス大学は弊団体(OISDE)と協力の上、ビエンチャン県における歯科・口腔保健サービスの執行に必要な全てのアクションを行う。

(事業終了後)

本事業終了後もヘルスサイエンス大学の役割に変更はない。ビエンチャン 県における歯科・口腔保健サービスシステムの執行状況を確認、システムの 執行に必要なアクションの実施、および同システムをラオス全土に普及させ るための企画・立案を弊団体と協同で行う。

3)システム運用の実際

①看護師教育

看護師教育は、講義・実技指導の2つに大別され、実施場所は教室内、および実際の医療現場となるヘルスセンターの両箇所にて実施される。

看護師および看護学校学生の教育

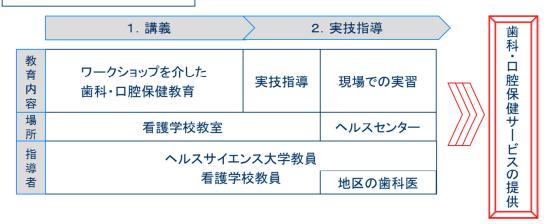


図5. 看護師・看護学校学生に対する教育スキーム

また、看護師に対する歯科・口腔保健教育のカリキュラムは、主に日本人専門会により作成され、ビエンチャン県看護学校のカリキュラムとして導入された。本カリキュラムの導入により、歯科・口腔保健の知識・スキルを取得した看護師が恒久的に排出される仕組みが整ったことになる。

カリキュラム	講義内容
第一回WS	歯と歯周組織の解剖、歯と歯周組織の疾患と診断、歯科・口腔疾 患の予防、歯科・口腔疾患の治療
第一回PT	健診の実習・概論、健診の実習、歯科・口腔疾患の診断
第二回PT	予防活動、ブラッシング指導、歯科・口腔疾患の予防、ブラッシング 指導の実践
第三回PT	スケーリング概論、予防処置が概論、スケーリング実習
第二回WS	歯科・口腔保健活動の活動指針について、歯科・口腔保健活動の 具体的な施策案立案実習、各地区における実態報告、各地区にお ける歯科・口腔保健改善計画案議論
第四回PT	簡単な齲蝕処置、齲蝕処置概論、齲蝕処置実習
第五回PT	高度な歯科処置・麻酔、麻酔概論、麻酔実習、麻酔下での歯周処置
第六回PT、 総括	地域歯科・口腔保健活動案の立案、同実習、レポートの提出と口頭試問、総括

WS: Workshop, PT: Practical Training

図6. 看護学校の歯科・口腔保健カリキュラム

また、ラオスの医療事情等に合わせたテキストを作成し、看護学校での指導用教本として、事業終了後も使用されている。



②看護師教育

(WS 風景)

第一回ワークショップ



- ●宮田理事長による講義
- ●プロジェクター投射による講義





第二回ワークショップ



●参加者はナース、看護学生学生と 教師、歯科医師など約60名



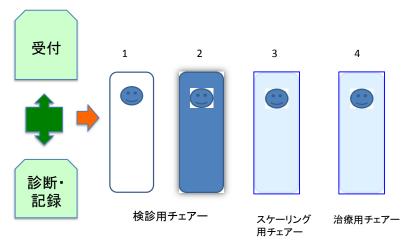


(PT 風景)



③ 地域密着型歯科検診

当該地域の各ヘルスセンターを巡回し、歯科・口腔保健サービスを提供する。同検診を通して住民及び児童・学童の歯科・口腔疾患の減少、感染症などの蔓延の防止、および看護師・現地歯科医への技術指導を実施した。



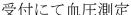
住民は受付を終了後、1番2番の検診用チェアーにて検診を受ける。検診は看護師および県立看護学校の学生が担当する。検診結果をヘルスサイエンス大学教員、県立看護学校教員に提出し、その後担当者の判断でスケーリングあるいし簡単な充填処置を行う。施術はヘルスサイエンス大学の教員の指導の下、看護師および県立看護学校の学生がおこなう。

地域密着型歯科検診の体制

A. 受付

受診者はヘルスセンター内にて受付後、氏名・年齢(生年月日)・職業などの基本情報に加え、現症(現在指摘されている、あるいは治療している疾患など)および既往歴(高血圧、糖尿病の有無、マラリアなどの感染症)を看護師より聞き取り調査を行ったうえで、受付シートを作成した。次いで、全ての受診者に血圧を測定した。







作成した受付シート

B. Oral Health Questionnaire for Adultシートの作成

患者の情報を収集するためのシート(参考資料 1. を参照、「Oral Health Questionnaire for Adult」)を準備し、質問項目に従って 担当看護師が受診者にインタビューした。



受診者にインタビューする看護師

C. Oral Health Promotion

順番待ちの患者に対して、歯磨き方法を指導。また、ヘルスセンターの看護師に対しては、毎日センターに訪れる患者に、最低2回(午前、午後)は歯磨き指導を行うように指示。



歯磨き方法を指導



来館者全員に説明

D. 口腔内の診断

看護師が診断を行う。診断結果および必要な処置をヘルスサイエンス大学(以下、UHS)歯科医師と検討する。



看護師による診断



UHS 歯科医師による確認と指導風景

E. 看護師による処置

スケーリングなど簡易なケースは看護師が行う。現在、看護師による歯科・口腔疾患に対する処置は、その歯科医師法などと照らし合わせた職務範囲があいまいなため、UHS および MOH と鋭意検討して

いる。従って、本案件では看護師の職務を逸脱しない範囲での処置 に限定している。特に、抜歯などの観血処置は UHS の歯科医師が処 置することを原則としている。



麻酔をする看護師

- F. 投薬(抜歯、急性歯周炎、顎骨炎などの場合)
 - 鎮痛薬・抗生剤は症状の適応を配慮し、UHSの歯科医師、あるいはヘルスセンターの医師などと協議のうえ、投薬する。
- G. 資器材の消毒・滅菌の徹底

使用済の器材は消毒液に浸し、後にオートクレーブ (ヘルスセンターで所持している場合のみ) にて滅菌する。予算にて購入した1台のオートクレーブは、全てのヘルスセンター訪問後に寄付するセンターを決定予定。



消毒液



消毒液を入れた容器

- ④ 安全な診断・治療を提供するための工夫
 - A. 抜歯に関する患者の同意

抜歯が必要であると診断した場合に、患者から同意書(サイン)を取得する。事故が発生した場合の患者とのトラブルを防止することが目的。

B. 診断時のマニュアル作成

UHS 歯科医師訪問時以外は基本的にヘルスセンターの看護師が口腔内を診断するため、看護師の診断の精度をあげるために、口腔疾患の多種のケースを写真付きで解説し、処置方法(歯科医師への紹介も含む)

を記載したマニュアルを作成。難しいケースの場合は、UHS 歯科医師がケースの詳細な説明をした上で、歯科医が在籍する病院に行くように伝える事を指導。ヘルスセンター訪問時に撮影する患者の口腔内の写真について、全て疾患の名称、対象方法(難案件は歯科医に回す)を記載したマニュアルを作成。毎回のヘルスセンター訪問時に都度写真を追加、マニュアルを更新していく。

C. 資器材の使用マニュアル提供

資器材が多岐に渡り使用方法等の把握に時間を要するため、各ツール の説明書を作成し独自で勉強が出来るように各ヘルスセンターに配布。

D. 資器材の使用方法を詳細に指導

診療開始前に看護師に対し、視聴覚機器を駆使して、各歯科資器材の マニュアルにて使用方法を教育した。



プロジェクター投射にて説明

E. 医療事故の防止策

指導開始当初は麻酔針が付いた注射器が置きっぱなしになっていたり、 滅菌された器具を手袋なしに持ったりと、感染症など医療事故につな がる可能性があったため、指導強化のためのマニュアルを作成した。 診療開始前に看護師に対して毎回指導するようにしている。

F. 抜歯時の注意

高血圧、糖尿病患者に加え、妊産婦、感染症、心疾患など全身的なリスクがある抜歯要注意患者をスクリーニングした。

G. 緊急用キットの準備

患者および医療関係者の緊急時用に応急処置キット(医療縫合糸・針など)を準備した。



緊急用キット

H. 事前・事後の打合せ

ヘルスセンター訪問前の打合せ

- イ) ヘルスセンターでの看護師への指導方法
- ロ)診療の流れ
- ハ) 留意点等

を参加歯科医師間で共有する。

事後打合せで

- イ)参加者の意見を取りまとめ
- ロ) 次回ヘルスセンター訪問時の改善ポイントを討議する。



UHS 内での事前打合せ

I. 地区歯科医との連携

地区にある地区病院 (District Hospital) に在籍する歯科医と打合せを行い、看護師による歯科医療サービス提供のサポートを要請。看護師が対処に困った時に連絡する担当者として設定し連絡網を作成した。

J. 事故対策

- a. 事故発生時のルールを決める
 - イ) 即時治療を止め、近くの病院(医師)あるいは歯科医に連絡、対応の指示を得る
 - ロ) 待ち患者がいた場合は診療の中止を申し出る
- b. 電話リスト (病院、医師) を作成する
- c. HC 訪問時用に、緊急時の対応マニュアルを作成する
 - イ) 事故ケースの洗い出し
 - ロ) 看護師に対応させるべきケースの選定
 - ハ) 処置方法の検討、マニュアル化
- d. 看護師を集めて半年に1回程度のワークショップの開催
 - イ) 集合でのケーススタディー
 - ロ) 看護師間のネットワーク作り

⑤ 学校歯科保健の実施

本事業対象21のヘルスセンターに隣接する21の小学校を対象とし、教員約100名、小学生約2,000名を対象に、学校歯科保健活動を実施。 実施時期は、ヘルスセンター訪問時に合わせて学校訪問を実施。

歯科検診の実施

A. 看護師による生徒達への診療

看護師が主体で、生徒達の診療・治療を行う。生徒達が治療場に群がらないように、4人ずつ呼び出して診療を実施。治療内容はスケーリングと乳歯の場合の抜歯のみ。



こちらの準備を見守る生徒達



看護師による診断



看護師による診療



順番待ちの人数を常に4人にした

B. 歯磨き指導

教員および看護師達に、歯磨き指導の定期的な実施を指導した。



教員への技術移転



児童達への歯磨き指導

⑥ ヘルスサイエンス大学歯科医師への技術移転

ヘルスサイエンス大学歯科医師を対象に歯科・口腔保健活動に必要な専門 知識、技術のフォローアップのための技術移転を実施した。

「歯周病」大学院学生への技術移転

大学院コース・課外授業の一環として、大学院生を同行させる。 10名の学生を2グループに分け、1グループずつ交互に同行させる計画。

A. 同行前の事前研修

HCを訪問するにあたり、HC訪問の行程、現地での実施事項、および歯周病チェック表(参考資料1参照。WHOで利用されているチェック表)の使用方法を事前に学生に説明。



先生による表使用方法の説明



学生同士による手法の確認





各 HC にて、そこに滞在する UHS 先生・大学院生への最終説明

B. 現地での実習

a. 住民へのインタビュー実施

WHO で使用されているインタビューシートを使用し、ヒアリングを 実施。インタビュー内容は患者の属性および生活習慣。(参考資料①を 参照)



大学院生によるインタビューの実施 (HC の看護師にモン語の通訳を依頼)

b. 歯周病チェック

インタビュー実施後、同一の患者に対して歯周病チェック表を使用 して診断を実施。



UHS 先生によるチェック方法の指導

C. 大学院生による小学校教員への診療

HC での実習内容と同様、小学校の教員に対してインタビューおよび 歯周病チェックを実施。また、診断結果により治療(主に抜歯)を実施。



教員へのインタビュー 歯周ポケットの深さの測定

⑦ 看護師、地域歯科医に対するワークショップの実施

A. ディスカッションの場を設定

四半期に一度、技術移転の対象となる看護師を一堂に介し、3ヶ月の間に各看護師が持った疑問点などを発表させ、対応方法等を参加者全員で討議する場を設定した。討議では、診断方法、治療方法、治療後の対応、歯周組織についてなど多岐に渡る質問が挙った。日頃、ヘルスセンターにて歯科医療に誠実に従事している事が伺えた。

本ワークショップには、ビエンチャン県の7地区の地区病院に在籍

する歯科医にも参加を要請。今後の看護師指導の参考になるよう、看 護師が抱える課題・疑問点などを共有させた。

本ワークショップは、ヘルスサイエンス大学、および弊団体(OISDE) により、事業終了後も実施予定。ビエンチャン県に導入した歯科・口腔保健サービスシステムのモニタリング、看護師が抱える課題の把握に役立てる予定。



看護師の質問に答える大学教員

B. 看護師の知識習熟度試験の実施

事業2年目の上半期では、看護師に対する歯科知識の習熟度を測る テストを実施。テスト結果に基づき、知識不足の歯科領域について、 ワークショップにて徹底教育した。

⑧ 県保健局局員に対する教育・指導

ビエンチャン県保健局局員との定期打合せにおいて、本システムの維持・継続について討議。本事業終了後のヘルスセンターへの指導方法、役割分担について討議する機会を設定している。討議内容により、看護学校教員に参加を要請することもある。



保健局局員との討議



ラオス歯科医療事情の説明

⑨ ビエンチャン県看護学校・歯科カリキュラム実施のフォロー

NGO 連携無償資金協力事業 「ポンホン地区看護師を対象とした口腔保健能力向上プロジェクト(フェーズ1、2012年8月~2013年7月実施)」にて導入が完了した歯科カリキュラムのフォロー活動。

ヘルスサイエンス大学教員および弊団体職員が、看護学校で実施された歯科カリキュラムに参加。看護学校教員の講義内容・方法を評価すると共に大学教員から歯科・口腔保健に関する補足講義を実施した。



講義内容に対する評価



大学教員による講義

⑩ 資器材の供与

歯科・口腔保健サービスシステムの構築、および事業後の継続的なサービス提供のために、21ヘルスセンターに対して、各種歯科器材を供与した。



供与した歯科器材(1ヘルスセンター向け)

また、資器材の供与に当たっては、ヘルスセンター長、村長、保健 局職員同席の上、日本外務省からの資金に基づく供与であることを強 調した。



資器材供与のセレモニー

3. 裨益者数

本事業の申請時(2013年8月)に目標として設定した裨益者数は、2年間で5,600人(間接裨益者数)。事業が完了した2015年7月末時点で、11,636人に達した。本実績値は、専門家がヘルスセンターを訪問した際に看護師指導と合わせて実施した地域密着型歯科検診時の患者数のみであり、看護師達が日常のルーティンワークにて診察した患者数は含まれていない。目標値に対して2倍の実績に至った理由として、訪問する度に歯科・口腔保健サービスが住民に認知されていったこと、および複数回受診を望む住民が増えていったことが挙げられる。住民の間で歯科・口腔保健が認知されたといってよい。

目標値: 5,600人 実績値: 11,636人



図. 裨益者数の推移

4. 広報活動

1) 地元新聞による活動紹介

ラオスの英字新聞「Vientiane Times」、他ラオス語新聞に取材を依頼、各種セレモニー、 或いは地域密着型歯科検診の記事が四半期に1回程度の頻度で地元新聞に取り上げられた。 新聞広報の効果は大きく、ビエンチャン在中のラオス人や日本人からだけでなく、他県の 保健担当者などからの連絡や問い合わせ、事業実施の要請などに繋がった。

保健省を含む各医療機関から感謝状を受領(参考資料2.を参照)。









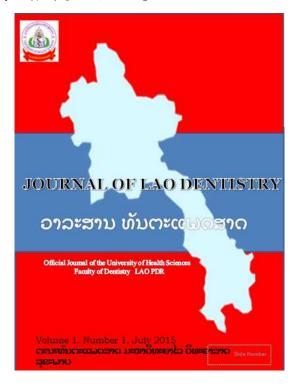
ພະຍາບານສາດແຕັກນິກ ແຂວງວຽງຈັນ

ານຈາກສາທາລະນະສຸກເມືອງ ແລະ ນັກສຶກສາ ອານຕໍ່ໜ້າ 🗋

各種新聞記事の切り抜き

2) International Journal による周知

本活動の一環として、International Journal を発行し、各関係医療機関、およびアジアの各歯科系大学に配布致しました。



Journal の表表紙

Journal に掲載した記事は以下の通り。

- 1. Consideration of Influence on the Risk of the Dental or Oral Disease in the Northern and Mountain Side of Rural Area, Lao P.D.R
- 2. A study to Evaluate General Nurse's Oral Health Knowledge and Oral Conditions for the Substitute of Dental Nurse in Phone Hong, Vientiane Province, Lao P.D.R.
- 3. Relationship Between Oxidative Stress and Oral Disease in Rural Area, Lao P.D.R-Comparison with Kingdom of Cambodia
- 4. Doc's Best Cement

3) ポスター/リーフレットの作成、配布

事業対象地の住民や医療関係者への啓蒙活動、並びに日本外務省からの支援であることを周知徹底するために、ポスター、リーフレットを作成し、配布・掲示を行った。





作成・配布したポスター







作成・配布したリーフレット

5. その他活動

歯科・口腔保健活動と合わせて、村の衛生管理運動も実施した。村によりゴミ収集の仕組みが整っておらず、またゴミ箱に捨てるという衛生観念が無い住民も多数いたため、地域密着型歯科検診時に合わせてゴミ収集のルールを複数の村で設け、訪問する度に状況確認と啓蒙活動を実施した。







①ルール設定前の村内









②ゴミ収集・焼却場の設置





ルール設定1年後の村内

学校歯科保健の際も、子供たちにゲーム感覚でゴミ拾いをさせるイベントを実施。多 く収集した生徒に賞品(文房具など)を提供するなど、遊び感覚でゴミ拾いを実感させ、 また教員に対してゴミ拾いの徹底を義務付けた。



小学校でのゴミ拾い

(参考資料1:インタビューシート)

ORAL HEALTH QUESTIONAIRE FOR ADULTS

		Identificatio	n
Name of Health Center:			
Name/Surname (Interviewer):			
Name/Surname (Patient):	, Sex :	🔲 1 Female	🔲 2 Mal
Date of birth:	•••••		
1. Marriage status:			
Single ☐ Married ☐	Divorce		Separate
living			
2. Education:			
No study 🔲 🏻 Primary school 🗖	High school 🔲	University	or over 🔲
3. Occupation:			
Officer 🗌 business 🗌 farmer 🔲	labor 🗌 🛮 house	ewife 🔲 🏻 otł	ner 🗆
4. How often do you clean your teeth?			
Never		□1	
Once a month	•••••	□2	
2-3 times a month		3	
Once a week		4	
2-6 times a week		 □5	
Once a day		□ ₆	
Twice or more a day			
5. Do you use any of the following to clean		□ ′	
3. Do you use any of the following to clean	your teeth :		
	Ye	es No	
	1	2	
Toothbrush		1 🗀	
Wooden toothpicks	_		
Thread (dental floss		,	
Other (please specify)		, <u> </u>	
6.	Υε		n't know
a). Do you use toothpaste to clean your tee			ii C KiiOW
b). Do you use toothpaste to clean your tee		: = =	
b). Do you use toothpaste containing huor	iue:		
7. How would you describe the state of you	r teeth? (comn	are after che	ck)
7. How would you describe the state of you		eth	CK)
Good		_	
Poor	_	-	
Don't know		_	
8. How would you describe the state of you] 9	
o. How would you describe the state of you		ums	
Good		_	
Poor		-	
Don't know			
9. Because of the state of your teeth or mo			nariancad
any of the following	atii, now oiten	nave you exp	perienceu
problems during the past 12 months?			
Freezesine among one Face 12 menone .			
9.1 Difficulty in chewing/biting foods?			
Very often			
Fairly often			
Some time			
No \square			
Don't know			
9.2 Difficulty with speech/trouble pronounce	ing words?		
Very often	s words.		
very often			

	Fairly often		
	Some time		
	No		
0 2 5	Don't know		
9.3 En	nbarrssed about appearance of	teeths	
	Very often		
	Fairly often Some time		
	No		
	Don't know		
9.4 Fe	elt tense because of problems w	ith teeth or mouth?	
3.1.1	Very often		
	Fairly often	Ħ	
	Some time	ī	
	No	ī	
	Don't know	ī	
9.5 Av	void smiling because of teeth?	_	
	Very often		
	Fairly often		
	Some time		
	No		
	Don't know		
9.6 SI	eep is often interrupted ?		
	Very often		
	Fairly often		
	Some time		
	No		
	Don't know		
9.7 Da	ays taken of work ?	_	
	Very often		
	Fairly often		
	Some time		
	No		
	Don't know		
9.8 Di	ifficulty doing usual activities ?		
	Very often		
	Fairly often		
	Some time		
	No		
	Don't know		
9.9 Le	ess tolerant of spouse or people	who are close to you?	
	Very often		
	Fairly often		
	Some time		
	No		
	Don't know		
9.10 F	Reduced participation in social	_	
	Very often		
	Fairly often	님	
	Some time		
	No Dan't know		
10. H	Don't know lave you ever go to use dental s	⊔ ervice?	
1V. N	Yes		□1 (go to 13)
	No		☐ 2 (go to 11)
	110 11111111111111111111111111111111111		(50 (0 11)

12.	What did you do when your teeth pain? Let it better by itself		
14.	2 years or more but less than 5 years		□1 □2
15.	Health center District hospital Province hospital Private dental clinicl Other What was the reason of your last visit to the dentist? Consultation/advise	□ 4	4
16. '	Pain or trouble with teeth, gums or mouth Treatment/follow-up treatment	2 teeth?	□3 □4 □5
17.	No time Too far Don't know where is a clinic Expensive (no money) How often do you eat or drink any of the following foods,	□1 □2 □4 even	□3 in small
	ntities? 17.1 Fresh fruit?	_	
	Several times a day Every day Several times a week 1 time a week Several times a month Seldom/never 17.2 Biscuits, cakes, cream cakes? Several times a day Every day Several times a week		

	Several times a month Seldom/never		
17.3 Sweet	pies, buns?	_	
	Several times a day		
	Every day Several times a week	님	
	1 time a week	H	
	Several times a month	Ш	
	Seldom/never		ш
	Scidom/never		
17.4 Lemo	nade, coca cola or other soft drinks?		
	Several times a day		
	Every day		
	Several times a week		
	1 time a week		_
	Several times a month	_	
17 F Iom o	Seldom/never	Ш	
17.5 Jam o	Several times a day		
	Every day	H	
	Several times a week		
	1 time a week	一	
	Several times a month	_	
	Seldom/never		
17.6 Chew	ing gum containing sugar?		
	Several times a day		
	Every day		
	Several times a week		
	1 time a week		_
	Several times a month	_	
17 7 C	Seldom/never	Ш	
17.7 Sweet	Several times a day		
	Every day	H	
	Several times a week		
	1 time a week	一	
	Several times a month	_	
	Seldom/never		_
17.8 Coffee?			
	Several times a day		
	Every day		
	Several times a week		
	1 time a week		_
	Several times a month	_	
17 0 Tan 2	Seldom/never		
17.9 Tee?	Several times a day		
	Every day		
	Several times a week		
	1 time a week		
	Several times a month		
	Seldom/never		

18. How often do you use any of the following types of tobacco?

	Every	Several time once a week a week		Sever times			
	Day 6	a week	a wed	ek	a mor	ith 2	Never
I smoke cigarettes		<u> </u>	+		" □		1
l smoke cigars	П	$\overline{\Box}$	$\overline{\Box}$	$\overline{\Box}$	\Box	$\overline{\Box}$	
l smoke pipe	$\overline{\Box}$	ī	$\overline{\Box}$	$\overline{\Box}$	\Box	$\overline{\Box}$	
I have chewing tobacco	Ē	Ē	П	$\overline{\Box}$	$\overline{\Box}$		
Other	$\overline{\Box}$						
19. Do you drink alcohol?	_	_	_		_	_	
Yes					□ 1		
No					□2		
20. Do you take bitel chewing?							
Yes					□ 1		
No					□2		
21. Do you have any removable	e dentu	res ?					
					Yes	No	
					1_	2	
A partial denture			ᆜ	ᆜ			
A full upper denture .	•••••	•••••	•••••	• • • • •			
A full lower denture	•••••	•••••		•••••			

Dr. Poul Erik Petersen, World Health Organization, Global Oral Health Programme, Department of Chronic Diseases and Health Promotion, 20 Avenue Appia, CH-1211 Geneva 27, Switzerland

(参考資料2:感謝状)



ラオス保健省副大臣からの感謝状



県保健局からの感謝状



県病院からの感謝状



地区病院からの感謝状





ビエンチャン県知事からの感謝状授与式